

教職員の成長が大学の未来を切り拓く

2025年度 第19回 学生支援に関する基礎研修講座 スチューデントコンサルタント認定試験



講演 ～高等教育の現状と課題～ (受講料無料)

**FD・SDの充実、
学生支援における知識・能力の向上に
同じ悩みを抱える、
全国の大学・短大等教職員との交流の機会に**

研修講座内容(中面もご覧ください)

- | | |
|--------------------|--------------------------|
| 講義 1(高等教育における学生支援) | 「高等教育は改善したのか」 |
| 2(教育改善) | 「学生FD 活動について」 |
| 3(学修支援) | 「学生支援としてのアカデミック・アドバイジング」 |
| 4(アドミッション) | 「ユニバーサル化時代の我が国の大学進学」 |
| 5(就職・進路指導) | 「インターンシップの課題」 |

『受講のみ』『受験のみ』いずれも可

5月15日(木)～7月15日(火)

受講・受験 申込期間

7月16日(水)～8月5日(火)

論文提出期間 (論文試験)

8月上旬～下旬

「受験票」「研修資料」等のご案内

8月28日(木)・29日(金)

基礎研修講座開催

8月30日(土)

試験実施 (筆記試験・口述試験)

10月中旬

試験結果通知 (合格者に認定証交付)

10月23日(木)・24日(金)

学生支援に関する研修会
(認定者フォローアップ)

試験合格者累計 **1,220名**

学生支援に関する基礎研修講座

国公私大・短大・高専教職員等延**1,246名**が参加

2025年

開催日 **8/28(木)・29(金)**

開催方法 対面

会場 国立オリンピック記念青少年総合センター (東京都)
最寄駅: 小田急線「参宮橋」駅より徒歩7分

費用/定員 15,000円/100名程度

受講対象 大学等において学生支援に携わる方等

申込方法 ホームページの「お申込フォーム」よりお申込下さい。
講座受講と併せ、スチューデントコンサルタント認定試験受験を推奨しております。

申込期間 **5/15(木)～7/15(火)**

大学等での学生支援に関する知識や資質・能力の向上を目的として、学生支援の理念と意義(高等教育における学生支援、学生支援の重要性と学生理解など)、学生支援の方策(学生相談、生活支援、学修支援、健康支援、就職・進路指導、ピアサポート、障がい学生支援)に関するテーマについて、各分野の専門家を講師に迎え専門的な知識や具体的な事例の解説等を行う研修講座です。「認定試験」を受験するほとんどの方が、この講座を受講しています。

スチューデントコンサルタント認定試験

国公私大・短大・高専教職員等計**1,220名**が認定

2025年

開催日 **8/30(土)**

開催方法 対面

会場 国立オリンピック記念青少年総合センター (東京都)
最寄駅: 小田急線「参宮橋」駅より徒歩7分

費用/定員 21,000円(再受験料7,000円)/100名程度

受験資格 大学等において学生支援に携わる方等

試験区分と内容
▶ 論文試験(事前提出/1,000～1,200字)
▶ 筆記試験(選択式・記述式/90分)
▶ 口述試験(グループ面接/60分)

申込方法 基礎研修講座と同
申込期間 基礎研修講座と同

大学等における学生支援の重要性に鑑み、学生支援に携わる方(将来携わることを希望する方を含む)や経験者らを対象に、学生支援を行う上で必要とする知識、資質・能力および適正などを有していることを認定する「スチューデントコンサルタント認定試験」を実施しています。試験区分ごとの成績に基づいて総合的に判定し、その合格者に対し「スチューデントコンサルタント」の認定および認定証を授与しています。

詳細は中面のページを、お申込方法等については裏表紙をご覧ください

主催 NPO法人学生文化創造

特別協賛 NPO法人学校経理研究会

後援

文部科学省 (一社)国立大学協会 (一社)公立大学協会 日本私立大学協会 (一社)日本私立大学連盟 全国公立短期大学協会 日本私立短期大学協会
(公財)大学基準協会 (公財)日本高等教育評価機構 (一財)大学・短期大学基準協会 (独法)大学改革支援・学位授与機構 (独法)国立高等専門学校機構
日本私立高等専門学校協会 (独法)日本学生支援機構 大学コンソーシアム八王子 大学マネジメント研究会 (一社)大学行政管理学会

基礎研修講座 日程

- 本研修は、厚生労働省 人材開発支援助成金「人材育成支援コース」対応型の研修となっております。詳しくは、各都道府県労働局にお問い合わせください。

8/28(木)

- 10:00 受付
10:30~11:30 講演
11:35~11:40 開講式
11:40~12:00 **グループ別懇談会(名刺交換等)**
13:00~14:30 講義 **1** (分野: 高等教育における学生支援)

高等教育は改善したのか

国立教育政策研究所 高等教育研究部部長 濱中 義隆

- 14:50~16:50 講義 **2** (分野: 教育改善)

学生FD活動について ~ 学生との「協働」について考える ~

法政大学 理工学部 教授 川上 忠重

8/29(金)

- 8:30 受付
9:00~12:00 講義 **3** (分野: 学修支援)

学生支援としてのアカデミック・アドバイジング ~ 情報収集・吟味・決定力を育むアプローチ ~

創価大学 学士課程教育機構 准教授 山崎 めぐみ

- 13:00~15:00 講義 **4** (分野: アドミッション)

ユニバーサル化時代の我が国の大学進学 ~ 正解から納得解へ ~

横浜市立大学
アドミッションズセンター専門職・学務准教授 出光 直樹

- 15:20~17:20 講義 **5** (分野: 就職・進路指導)

インターンシップの課題 ~ 困難と対応策 ~

法政大学 キャリアデザイン学部 教授 児美川 孝一郎

- 17:30~17:50 **グループ別懇談会(名刺交換等)**
17:50~18:00 閉講式

* 講師の所属機関・役職等は、2025年3月現在のものです。

講演(無料)のご案内

高等教育の現状と課題について

講演者: 文部科学省担当官(予定)
日時: 2025年8月28日(木)10:30~11:30 対面開催
申込期間: 7月23日(水)~8月8日(金) お申込は当法人WEBページより

基礎研修講座に参加申込をした方は、申込不要で参加いただけます。

試験日程

- 筆記試験と口述試験はAグループとBグループに別れて行います。
- 受験申込人数により時間変更となる場合があります。
- 受験者には8月上旬、確定した日程表をメールにて通知します。

8/30(土) Aグループ

12:20~13:00	受付
13:00~13:10	筆記試験問題配付 注意事項等の説明
13:10~14:40	筆記試験(選択式・記述式/90分間)
14:40~15:10	(答案提出確認終了後) 試験室移動・休憩
15:10~16:10	口述試験(グループ面接/60分間)
16:10	終了

Bグループ

12:20~13:00	受付
13:10~14:10	口述試験(グループ面接/60分間)
14:10~14:30	試験室移動・休憩
14:30~14:40	筆記試験問題配付 注意事項等の説明
14:40~16:10	筆記試験(選択式・記述式/90分間)
16:10	(答案提出確認終了後) 終了

グループワーク・グループ別懇談会について

グループワークについて

講義2・3・4・5では、5~7名程度のグループワークを行います。メンバーは予め事務局で振り分けます。

グループ別懇談会について

グループワークメンバー同士の懇談会です。各大学間・職員間の情報交流の一環として是非ご活用ください。

川上忠重先生より(講義2担当講師)

「学びの質」向上を目指して多くの高等教育機関において、「学生参画」による組織的な対応が行われつつあります。ただし、教職学の協働による進め方、具体的な課題や問題点についても、国内外の調査・研究により指摘がされています。

本講義では、学生FD活動について、事例を交えながら参加者の皆さんと一緒にメリット・デメリットを含めてグループワークにより検討し、今後の各高等教育機関での「学生FD活動」のヒントを得る場としたいです。

学生FD活動は、認証評価のみならず、各高等教育機関に多くの「成果」をもたらすことが期待されています。

出来るところから始めてみませんか? 多くの参加をお待ちしています。



出光直樹先生より(講義4担当講師)

ユニバーサル化時代の大学進学について、国際的な視点も踏まえて概観した上で、諸外国とは大きく異なる我が国の大学入学者選抜や高大接続の多様な現状と課題を整理します。

また受講者には、事前に各自が所属・関係する大学等の学生(1~2名程度)へのインタビューを行っていただきます。目の前の学生がどんな思いで高校から大学へと進学してきたのか、ありのままの声を受け止め、自身の気づきとともに持ち寄り、大学選びや受験、入学後の適応に至る学生(受験生)支援のあり方について考えます。



試験の方法・内容

試験区分は3つあります。

論文試験 (事前提出)

- 論文の内容および表現等を通じて、学生支援に取り組む基本的考え方・対応策などの能力および適性ならびに表現力を評価します。事前に提示するテーマについて、本文1,000字以上1,200字以内で作成し提出していただきます。
- 論文提出要領 (論文テーマを含む) については、受験者にメールにて通知します。
(注) この通知は、原則、受験料等のお振込完了後となります。
 - 論文提出期間 7月16日(水)~8月5日(火) 必切厳守
遅延ならびに再提出は理由の如何にかかわらず認めません。
 - 論文を受領した旨をメールにて通知します。
論文提出後、当方からの通知が無い場合はご連絡ください。

筆記試験 (選択式・記述式 90分)

- 学生支援に当たって必要とされる知識および能力を評価します。
- 試験問題の内容は主に「学生支援・相談の基礎と実務」、「変わる大学、求められる学生支援」、「筆記試験過去問題集」(学生文化創造発行)ならびに「SDのための速解 大学教職員の基礎知識」(学校経営研究会発行)等の範囲から出題します。

口述試験 (グループ面接 60分)

- 質問・応答を通じて学生支援に対する意欲・責任感・コミュニケーション力等の能力および適性を評価します。

標準テキスト

「学生支援・相談の基礎と実務」	A5判504頁(定価5,400円)
「変わる大学、求められる学生支援」	A5判100頁(定価1,200円)
「SDのための速解 大学教職員の基礎知識」	B5判128頁(定価1,870円)

基礎研修講座または認定試験のお申込と同時に注文の場合
3冊セット 5,500円 (送料別)



認定者の判定

- 試験区分ごとの成績に基づいて、スチューデントコンサルタントに求められる知識・能力および適性等を総合的に判定します。

結果通知・認定証書等の交付

- 試験の結果は郵送により通知します(2025年10月)。
- 認定者には、スチューデントコンサルタント認定証書・認定証(カード)を交付します。
- 認定者の決定について、電話・メール等でのお問合せには応じられません。予めご了承ください。

過去出題例(抜粋)

2019年度~2024年度の過去出題例です。

論文試験 (論文テーマ)

『より良い進路選択と就職活動に向けてのキャリア教育と就職支援・相談の現状と今後のあり方について』(2019年)、『新型コロナウイルス感染症の蔓延の中での学生支援について』(2021年)、『学生による学生支援(いわゆるピアサポート)の現状と課題及び今後の在り方について』(2022年)、『大学教育における教職協働の意義と課題について』(2023年)、『高等教育機関における学生支援の意義とあり方について』(2024年)



論文試験の参考論文集(700円)

過去5回分の優秀論文(当該年度10編程度)を掲載
受験申込と同時に注文可能です。

筆記試験 (選択問題)

(2024年度出題 問12 平均点: 4.1点/5点満点)

次の各文章の内容が適切なものには○を、適切でないものには×を、解答欄に記入してください。

- (ア) 「障害者差別解消法」の一部が改正され、令和6(2024)年4月1日に施行されました。不当な差別的取扱いの禁止については、国公立大学は法的義務、私立大学については努力義務となります。
- (イ) 「障害者差別解消法」の一部改正により、合理的配慮の不提供は、国公立大学ともに法的義務となります。
- (ウ) 大学における合理的配慮の「学生」の範囲に、これから大学等に入学を希望するもの(入学希望者)は含まれません。
- (エ) 大学における合理的配慮の対象として、学生の活動の範囲のうち、課外授業は含まれません。
- (オ) 合理的配慮は、当該学生からの申し出に基づいて、大学が定めるマニュアルや方針に沿って、不公平がないように一律の内容で提供するものとされます。

(参考) SDのための速解 大学教職員の基礎知識 -2023年度版-
「IX. 大学の中身~教務・研究・学生支援」



筆記試験過去問題集(700円)

過去5回分の問題と正解例を掲載
受験申込と同時に注文可能です。

口述試験 (設問の内容)

『各大学等では、防災マニュアル(危機管理マニュアル)を整備し訓練等を行うなどの防災対策が実施されているところですが、あなたの大学等での防災対策の現状と問題点について述べてください。』(2019年)、『今回の新型コロナウイルス感染症対策(学生の生活、教育、進路指導、健康面等)に関し、あなたの大学等で学生支援の観点から、今後適切に対応していくための課題と対応策について、あなた自身の考えを述べてください。』(2021年)、『オンライン等により学生から相談を受けることや、支援を行うことが増えたと思いますが、これについて良い面悪い面を述べ、また、どのようなことに留意して対応にあたる必要があると思うか、できるだけ身近に経験した具体例を挙げて説明してください。』(2022年)、『「改正障害者差別解消法」が2024年4月1日に「施行」され、私立大学も法的義務が課されるようになります。あなたの大学等では、障害を持つ学生(発達障害者を含む。)にどのような対応がなされていますか。現状の整備・対応状況等、具体的な例を挙げて述べてください。』(2023年)、『コロナ禍を経て、大学等におけるICTを駆使した教育・サービスなどがより一層加速していると思われます。みなさんの大学等において、学生に対してどのようなICT教育やサービスが取り入れられていますか。具体例を挙げて述べてください。(教育面でも、事務システム面でも構いません)』(2024年)

再受験者の取り扱い

- 認定試験受験者のうち、文書により試験区分の一区区分又は複数区分について不十分である旨の評価通知を受けた方(再受験者)については、通知(初回受験の通知に限る)を受けた日から5年間に限って、文書で通知された試験区分(一区区分又は複数区分)のみを受験することができます。

お申込方法(5月15日～7月15日)

- **基礎研修講座お申込条件**
 - ・ 原則、全ての講義にご参加が可能な方
- **試験受験希望者は顔写真画像をご用意ください。**
 - ・ 顔写真は、筆記試験および口述試験当日、本人確認のため使用すると同時に、認定された場合は「認定証」にも使用いたします。以下の要件をご確認ください。
 - 申込前3ヶ月以内に撮影したもの
 - 無帽、無背景、正面上半身の鮮明な写真で、特に顔がよくわかるもの(カラー)
 - サイズ:「高さ:幅」の比率が「4:3」(顔の大きさが全体の4分の3程度あるもの)
 - データ形式:JPEG形式
- **当法人ホームページの「お申込フォーム」より必要事項を入力してください。**
 - ・ 研修のみの申込、試験のみの申込、いずれも可能です。(例年8～9割以上の方が両方とも申込をされています。)
 - ・ 受験申込をする場合は、申込フォーム内で顔写真画像も提出していただきます。
 - ・ 「情報交換会」、「宿泊」、「試験の標準テキスト等」も同フォームにてお申込が可能です(代金は右下に記載)。
 - ・ 宿泊について:会場内に宿泊施設があり当法人にて一定数確保しています(8/28・29 シングル30室/日)。一般予約より安価です。
 - ・ 研修受講および試験受験に際して特別措置を希望する場合は、事前に申し出てください。
 - ・ 研修講座の修了証明書は希望者に交付します。必要な方は、お申し込みの際に申し出てください。
- **人事課・総務課等の方がとりまとめてお申込みをする場合は、下段をご確認ください。**

● 申込受付後

- ・ お申込の内容について自動返信メールが届きます。差出人アドレス:tokyo@gakusei-bunka.org
メールが届かない場合、必ずご連絡ください。
迷惑メールに振り分けられている、入力したご自身のメールアドレスに誤りがある、などの理由が考えられます。
- ・ 自動返信メールとは別に、**お支払金額についてご案内のメールをお送りします。ご確認ください。**
- ・ **ご注文テキスト等の発送、認定試験の論文提出要領および受験票等のご案内、基礎研修講座の資料のご案内は、原則ご入金確認後となります。予めご了承ください。**

人事課・総務課等の方がとりまとめて申込み場合

人事課・総務課等の方がとりまとめて申込み場合には、tokyo@gakusei-bunka.org宛にメールでご連絡ください。折り返し申込フォーマット(エクセル)をお送りします。必要事項を入力のうえご提出いただければ個々のお申込は不要です。

申込締切日(7月15日)以降

- **7月16日～8月5日 ▶▶ 受験者は「論文試験の論文」を提出してください。**
 - ・ 『論文提出要領』に沿って期間内にご提出ください。
- **8月上旬 ▶▶ 受験者へ「受験票(受験番号)、試験日程、受験上の注意事項」を送付します(メールにて)。**
 - ・ **上記資料はメール添付にてお送りします。**
 - ・ 添付ファイルダウンロードのためのパスワード情報も届きます。注)ダウンロード可能期間にご確認ください。
- **8月下旬 ▶▶ 受講者へ「資料一式(日程表、講義資料、グループワークメンバー表など)」についてご案内します(メールにて)。**
 - ・ 専用URLよりアクセスし、表示されたWEBページからダウンロード・印刷してご準備ください。
 - ・ 「グループワークメンバー表」には「所属機関名、所属部署名、氏名」を記載します。予めご了承ください。
- **8月28日・29日 ▶▶ 基礎研修講座当日**
 - ・ 座席は指定です。受付でご案内します。
 - ・ 講義資料のご用意はございませんので、印刷するなどしてご持参ください。
- **8月30日 ▶▶ 認定試験当日**
 - ・ 「受験票」を印刷してご持参ください。

受講・受験等の項目と費用一覧

項目名	金額	
学生支援に関する基礎研修講座 受講料	15,000円	
スチューデントコンサルタント認定試験 受験料	21,000円	
再受験 受験料	7,000円	
情報交換会 参加費	4,000円	
宿泊費(1泊)	5,000円	
試験の標準テキスト	「学生支援・相談の基礎と実務」 定価5,400円	3,500円
	「変わる大学、求められる学生支援」 定価1,200円	1,000円
	「SDのための大学教職員の基礎知識」 定価1,870円	1,870円
	上記書籍3冊セット 研修講座または認定試験のお申込と同時に注文の場合	5,500円
論文試験の参考論文集 過去5回分の優秀論文を掲載	700円	
筆記試験過去問題集 過去5回分の問題と正解例を掲載	700円	

テキスト等をご注文の場合、別途送料がかかります。

郵便局のクリックポストにて発送しますが、冊数に応じ料金が変わります。



ホームページも参照ください。 URL▶ <https://gakusei-bunka.org/>

お申込
お問合せ先

NPO法人学生文化創造 163-1516 東京都新宿区西新宿1-6-1新宿エルタワー16階
TEL:03-6890-1730 E-mail:tokyo@gakusei-bunka.org

